2023年11月27日　電波新聞

マス商事

タイでプライベートセミナー

海外展開顧客に情報発信

製造装置商社・マス商事は、海外現地法人のマストレーディングタイランドが中心となり、22、23日にタイでプライベートセミナーを開催した。

同社はヤマハ発動機（ロボティクス事業部）代理店として実装機を中心にSMTに関わる装置を幅広く販売している。日本国内のEMSなど日系企業が数多く進出しているタイでのプライベートセミナーは4年ぶり。ヤマハ発動機がナワナコン工業団地に設けているショールームを会場に実施した。同ショールームはYRH（ヤマハロボティクスホールディング）のタイ拠点ほか中国（蘇州、深圳）、シンガポール、マレーシア、フィリピン、インドネシア、タイ、ベトナム（ハノイ、ホーチミン）、メキシコ、インドに営業拠点を構えて、海外展開する日系製造企業向けのビジネスに対応している。

国内外でSMT関連のプライベートセミナーを約10年前から開催し、顧客への最新技術・製品やソリューションの情報発信に注力しているが、コロナでこと数年間中断していた。

今年3月に3年ぶりにテクニカルセンター（横浜市港北区）でSMT関連の技術セミナー再開を皮切りに、今後は海外でも各拠点単位で開催する。

車載や家電、空調、YRHの半導体ボンディング装置（新川）なども展示されている。

セミナーは、ヤマハ発動機の太田裕之上席執行役員ソリューション事業本部長の開会あいさつで始まった。ヤマハ発動機の「ワンストップスマートソリューション」「実装最新技術」、エイテックテクトロンの「リフロー加熱・フラックス処理技術・省エネ（カーボンニュートラル）」、マイクロニックテクノロジーズの「過剰在庫低減と生産現場の効率化」の各テーマで、各社の技術者がタイ語の同時通訳による講演を行った。

ヤマハ発動機は、はんだ印刷機、実装機、SPI、AOIなど実装ラインの主要機器をヤマハワンブランドでそろえて提供するワンストップスマートソリューションを推進し、マス商事も同ソリューションを積極的に顧客に提案している。

セミナーでは、ショールームに展示されているヤマハ発動機の最先端SMT設備や、マイクロニックテクノロジーズの電子部品スマート倉庫の実機展示とデモなども行った。2日間で約100人が参加した。

マス商事がタイで開催したプライベートセミナー